



▲油日・上野共有生産森林組合の辻組合長(右)と山下理事(左)

油日・上野共有生産森林組合(甲賀町)が、昨年11月に東京都で開催された「第42回全国育樹祭」で「平成30年度ふれあいの森林づくり国土緑化推進機構理事長賞」を受賞されました。

当生産森林組合は、下流都市住民が加入する「生活協同組合コープしが」と協定を結び、広葉樹の

「油日・上野共有生産森林組合」 ふれあいの森林づくり表彰

受賞おめでとうございます

植栽や下刈り、人工林の間伐などの森林整備を協働で実施されてきました。この取り組みが都市住民の森づくりへの参画や緑化の推進に大きく貢献したことから、今回の受賞となりました。この受賞は、甲賀市を主会場として2年後に開催される全国植樹祭の成功に向けて大きな励みとなり、今後の持続的な活動が期待されます。

【全国育樹祭とは】

全国育樹祭は、継続して森を育てることの大切さを普及啓発するため、全国植樹祭を開催した都道府県で、1977(昭和52)年から、毎年秋季におこなわれています。

●問い合わせ●
林業振興課 林業振興係
☎ 69-21197
☎ 63-14592



甲賀市子ども議会

よりよいまちづくり に向け提案



力強く発言する子ども議員

かふか21子ども未来会議による「甲賀市子ども議会」が1月26日、市役所内の議場で開かれました。子ども議会は、昨年6月に市長から任命を受けた小学5年生から中学3年生までの子ども議員が、市内の視察や研修を通して学んだことを集約し、子どもの視点から市政に対して提案・提言を行うものです。

この日は、3人が議長を務め、25人の議員が「まちづくり」や「福祉」、「観光」などについて、さまざまな提案を行い、市長、教育長をはじめ幹部職員らが答弁を行いました。

甲賀市をもっと盛り上げるためには、災害に負けないまちにするには、といった身近な問題や、視察で気づいたことなど、一生懸命考えられた提案を、皆さん力強く堂々と発言していました。

子ども議員の皆さんが今回の経験を生かし、今後学校や地域で活躍されることが期待されます。



▲市内視察で話を聞く子ども議員

●子ども議員からの提案・提言

- ・路上喫煙と影響
- ・学校にアスレチックの遊具を
- ・こんな甲賀市になったらいいな
- ・安全な通学のため
- ・みんなで助け合うまち
- ・甲賀市をPRしよう!
- ・災害に負けないまちに
- ・個性ある住宅を造り、活気ある甲賀市にしよう
- ・甲賀の薬を小中学生に伝える
- ・川をきれいに ～草刈り大作戦～
- ・地場産業の後継者作り
- ・子どもが楽しめるまち
- ・子どもが安心して遊べるまち
- ・人が集まり活気があるまち甲賀市
- ・もしもの災害にそなえる
- ・障がい者ものびのび暮らせるまち
- ・観光客であふれるまちに
- ・殺処分される動物をへらすために
- ・甲賀百人一首
- ・高齢者が住みやすいまち
- ・危険のない安全な通学路
- ・図書館で勉強したい
- ・甲賀市のバスについて
- ・甲賀市が舞台の物語を!
- ・世代を超えた交流を増やす



●問い合わせ●かふか21子ども未来会議実行委員会事務局(甲南青少年研修センター内)
☎ 86-8151 ☎ 70-3366



▲甲賀セントラルの皆さん

甲賀セントラル 全国大会へ出場

甲賀市・湖南市の中学生が所属する野球チーム「甲賀セントラル」は、昨年10月に開かれた県大会で優勝し、3月に静岡県で開催される全国大会に出場されます。

全国大会を前に2月12日には、全国大会出場壮行会が市役所で開かれ、選手、監督、山下教育長など関係者約60人が出席しました。

「全ての人への感謝の気持ちを忘れず、全力で戦います」など、選手一人ひとりが意気込みを述べ、山下教育長からは「監督、コーチの指示をよく聞いて、1つになつて戦つてきてください」とエールが送られました。

全国大会1回戦は3月22日、宮崎県代表の日章学園中学校と対戦します。